

# 市民と自治体職員の協働が 地域を変える

福井県越前市

NPO法人丹南市民自治研究センター

地域政策研究所 伊藤 藤夫

福井県越前市

# ACCESS MAP



福井県.丹南地域とは?

県の中央部 (越前市 鯖江市 越前町 南越前町 池田町)

# 福井県丹南地域 スポット紹介



越前ガニ



越前水仙



越前おろしそば



紫式部公園

紫式部

近松門左衛門

加古里子(かこさとし)

いわさきちひろ

俵 万智

藤田晋



鯖江のメガネ



たけふ菊人形

# 矢代 操 氏 (やしろ みさお) 1852~1891

明治法律学校設立廣告  
我輩同志協力して明治法律学校を設立し、  
治十四年一月より開校し、  
其の目的は、  
法律の知識を授け、  
国家の発展に  
資するに在り、  
凡そ有志の  
諸君、  
其の志を  
共して、  
本学校の  
設立に  
協力せし  
まば、  
其の功  
績は、  
後世に  
傳へら  
るべし、  
三十九年  
十二月  
開校す  
るべし、  
岸本辰雄  
宮城浩蔵  
矢代操



## 福井県鯖江市出身

嘉永5年(1852)6月20日  
鯖江藩士松本伝吾家で誕生。  
明治2年、矢代家の養子に。

明治3年、明治政府が近代国家を築いていく新しい担い手を養成するため、全国各藩から優秀な人材を選抜し、教育するという貢進生に鯖江藩から唯一人選抜される。

明治14年1月、近代法学のパイオニアと称された明治法律学校(後の明治大学)を旧鳥取藩出身の岸本辰雄、旧天童藩(山形県)出身の宮城浩蔵と出会い、開校する。



明治法律学校の校舎(図録明治大学百年)



# 自己紹介 私の履歴書

- (1946.1.25) 中国東北部.満州(撫順市)生まれの国際派??  
一歩間違えれば「残留孤児」
- 中卒で福井鉄道に。バス車掌と運転士11年 (私鉄労働運動)
- 自分の力を労働運動に.地区労協へ11年 (地域労働運動)
- 自治労福井県本部へ (書記、オルグ、執行委員、組織内議員)
- 武生.越前市議5期20年 40歳から60歳 (副議長、議長、監査委員)
- 15歳から60歳まで、労働運動.社会運動の人生。

## 現在の活動

福井県地方自治研究センター副理事長

NPO法人丹南市民自治研センター (地域政策研究所.所長)

社会福祉法人.越前自立支援協会副理事長 (児童養護施設.一陽)

たんなんFMラジオ.パーソナリティーと、県内外での講演の日々

# 当講座の主なメニュー

- あなたを一生離さない!! 役所の仕事
- 良い仕事がしたい!! 公務員の思い
- 市民として、行政への参加
- 市民協働で楽しい活動がいっぱい

# あなたを一生離さない!! 自治体のしごと

- ゆりかごから～墓場まで??  
いやいや、生まれる前から、あの世まで～

出生届 乳児健診  
保育所 学校  
成人 結婚 死亡  
税金 道路 消防  
上下水道 除雪  
交通 街づくり  
介護 生活保護  
病院 健康保険  
防災 年金



市民課窓口

鹿児島市役所ホームページより

# 市民も公務員も地域では住民の一人

市民は公共サービスを自由に選ばれない

自治体の条例

住む地域の中で暮らしが左右されてしまう (自治体の枠の内)

自治体の仕事内容と職員の働き方で、県民、市民を、幸せにもするし不幸にもしてしまう

それだけ大事な自治体の仕事や公務員の働き方について、そのサービスを受ける、市民・住民が無関心であったり参加しないでもいい筈はありません

## 公務員3つの顔

仕事をしているときは、公務員と呼ばれ公共サービスを提供している

賃金をもらって生活しているのだから労働者でもある (自治体労働者)

家に帰れば、市民であり住民の一人、地域の一員として暮すのだから、自分が仕事で決めたサービスをうける



# 公務員の思いと、地方自治研究活動

良い仕事がしたい  
暮らしやすい地域を作りたい !!

住民の命と暮らしを守り、  
住みよい地域づくりのために



- それは人間として、  
公務員として、労働者として当然  
の気持ち
- 一人で思っているだけでも、改革は自分  
だけじゃ、そう簡単には進まない。  
知恵、金、汗など、ある程度なけ  
れば元気が出ないし実現しない
- そこで、生まれたのが、組織的に  
皆で取り組もうという動き。  
それが「地方自治研究活動」とな  
り組合の大事な活動の一つと位  
置づけられている（略称 自治研活  
動）

自治労は、全国47都道府県に地方自治研究センターを設立し地域政策など研究

# 自治労の地方自治研究活動の歴史から

1957年甲府市 第1回地方自治研究国集会 地方自治を住民の手に

- 1961年 第五回自治研静岡集会  
四日市で800人以上の喘息患者が発生。港の魚も石油臭くて食べられないと県と市の職員組合が報告
- 調査研究が始まり、石油コンビナートからの亜硫酸ガスが原因と判明、裁判で住民勝利  
認定患者1140人 (1975年)
- 高度経済成長を進める行政の方向とは別に自治体職員として住民の健康実態から開発優先に疑問を投げかけ、それ以後の日本の公害問題に大きな影響を与えた



写真 共同通信社



# 柳川市の濠を守った男

自治研活動の伝説的先駆者 広松 伝さん

## 直訴と英断、住民と行政の連帯、水路と濠を再生

1977年.都市化が進み工場廃液などで汚濁化した堀割を埋め立てようとする計画が議会でも承認された。

しかし、役所の下水道係長が堀割の果たしてきた歴史的役割を調べ、浄化して人々の生活に役立てようと提案し、市民と共に水路再生、濠を守る河川浄化活動を展開し堀割りが蘇った。



今も残る柳川の水路と濠、自治体職員と住民の協働が町を守り生活環境を守る

「柳川堀割物語」の映画.1987年制作  
製作は「天空の城ラピュタ」の監督・宮崎駿、  
脚本・監督は「ゼロ弾きのゴーシュ」の高畑勲、

柳川市出身者 北原白秋 琴奨菊 妻夫木聡

# 職場や組織の中から地域へ

- 公共サービスという性格上、当然、その影響は職場だけのものではなく、そのサービスに関係する市民に影響を与える。
- 役所内の改善から、市民を含めての取り組みが必然的に求められる。
- 自治体職員と住民の距離.遠くなると生の声が届かない
- 役所は一方的に決めてくる 住民は文句ばかり言う
- 「不信と対立」の関係から 「信頼と協働」の関係へ
- 押しつけでもなく、お任せでもない、行政と市民の関係

その具体的な活動が多様な人々との協働や連帯を生み「市民自治、新しい公共」の活動として発展する



# 「住民に近い距離」 活動の原点

## 地域ローカル自治研センター設立 2001年

- ・ **「地域の学び舎」**として丹南市民自治研究センター設立  
(一般市民・自治体職員、議員、研究者、市民活動家など参加)  
約200名 年会費3000円
- ・ 会議、書類、組織の中だけの調査研究よりも、外へ出て現地現場での学びあいと協働の活動へ
- ・ 理屈より実践だ、活動に聖域なし、何でもやるぞー
- ・ 近くだからこそ、顔が見える、声が聞こえる、手が届く  
だから一緒に汗流す、仲間としての信頼が生まれる
- ・ 公務員は固くない!!  
話分かる、助けられる、同じ立場だー市民の声
- ・ 予想しなかった活動が次々に生まれ広がっていく

# 市町村合併は市民が決める 01年



## 平成の大合併

1999年－2010年3月

全国市町村数

3229から

1727に減少

市	671-784
町	1990-783
村	568-184

国や県の主導で合併が強行される 地方財政危機 広域合併  
行政は、意見を聞くのではなく説明と報告ばかり  
市民自らが、考え、自由に発言できる場所が必要だ  
アンケート実施、住民投票条例も作成.実際に活用される

# 下水道浄化センターから「めだか連絡会」

- 浄化センターは迷惑施設？ 納得できない市職員
- メダカ好きの住民・学識者・企業と「めだか連絡会」結成
- 処理水で絶滅危惧種のメダカを育てビオトープつくる
- 浄化センターに活動拠点を置き「水環境」をキーワードに、メダカや、ホタルが住める環境保全・情報交換など活動を展開、今やメダカ米生産、ザリガニ釣り大会も



# 市直営から市民立・労働者立の児童養護施設へ

社会福祉法人設立で1000万円集める 03-11年



- 無責任な職員体制と未来像なし
- 子どもたちに責任持てる体制を
- 臨時職員、市職員、職員組合と一緒に考えた退所者、市民参加のシンポも開催
- 市民に呼びかけ3か月間で1000万円を集める  
約500名がカンパした  
越前自立支援協会が生まれた

新法人、全員正規職員に採用。労働組合も結成、自治労加盟  
大舎制から小舎制、自立支援、里親支援など改革の先頭に



# 丹南市民自治研究センター FM番組を制作

07年4月新番組

ラッキーいとうの「お気楽サンデー」



毎回、市民ゲストを迎える スタッフは市職員などの自治研センターメンバー  
より多くの市民と、地域活動を紹介していく方針  
青年会議所.大学生.街づくりセンターと特別番組

# 「議会改革、議会がまちを変える」 07年

どこがおかしい?地方議会 市民との対話がない  
議会の中身が分からない 質問が面白くない

議会のテレビ中継  
質問席を変える  
一問一答方式  
議会基本条例

政治は誰がやっても同じ?じゃない!!  
政治家によって大きく変わります。  
直視して、逃げないで、参加してこそ政治は変わり、暮らしが変わります。



文句ばかりじゃダメ 市民も積極的に参加を 棄権は危険  
議員を育てるのは市民 そして議員も議会も改革へと進む



# 夏休みの児童に給食サービス 07年

調理員さんたちが夏休みの児童の昼食を考える  
自分たちの仕事は増えるけど給食食べさせたい  
職員組合も全面支援 やがて市事業に定着  
保護者も安心、児童も喜び



08/5月24日

# 越前市 福武線を応援する 連絡協議会」設立

丹南自治研センターなど15団体が賛同  
市民の足を守る住民活動 設立総会に120名



市の少子化対策補助金5万円  
廃線不安の福井鉄道への支援  
4回実施 結婚2組の成果  
沿線のホテルやケーキ屋さん、パ  
ブなど地域お店も協賛

福井鉄道「福武線」の存続に向けて、利用する市民の立場からも福武線を応援し乗る運動などを進めようと結成されたもの。

「乗って残そう」「福井鉄道への提言」  
「会員拡大」「沿線三市連携」など確認





# 番外編 武生に来たら「ボルガライス」

2010年

- 2010年、越前市職員2人が意味不明の「日本ホルガラー協会」なるものを設立？ B級グルメとしてマスコミが取り上げ知名度急上昇。当時6店が今や20店に急増
- お店は喜ぶ、越前市の宣伝絶大、他県からも客 学校給食にも登場、街の活性化、職員の意識改革

オムライスの上に豚カツ



大阪、名古屋、東京、  
にも進出 コンビニ  
タクシー JAL国際線

# ボルガライス VS 中華そば



とする  
さりげない美味しさ。  
いかが？



## たけふ駅前中華そば



QRコード

温盛一杯中華Men's

たけふ駅前中華そば定義

QRコード

- JR武生駅からチャリンコで11分以内
- 「中華そば」または「中華」と明記
- スープが透き通っている

美味しさの秘密 Webにて公開中!

Official Site

Facebook Site

温盛一杯中華Men'sによる駅前調査実施中!!

市職員が、「秘密結社.中華MEN's結成」

## たけふ駅前中華そばの定義...

JR武生駅からチャリンコで11分以内  
で行ける距離にある  
おしながきに「中華そば」または「中華」  
と明記されている  
スープが透き通っている

「ボルガライス」に負けるな!! 「自分も地元を盛り上げたい」と武生駅周辺に、「ラーメン」ではなく「中華そば」と呼ぶあっさり味を伝える店が密集していることに目を付け、2011年11月結成。

麺の硬さ、太さ、スープの透明度を6段階で評価のデータを紹介。現在、掲載店は17店に。

絵本作家、かこさとしさんにオリジナルポスターのデザインも依頼。同市ゆかりの剣豪、佐々木小次郎や源氏物語の作者、紫式部、真柄十郎左衛門が麺をすする図案を採用し、ポスター計400枚を作製した。

# 地域・社会をつくるのは一人ひとりの住民

- 国も県も市も町村も何のためにあるのか。それは一人一人の住民の一生の暮らしを守るためにあるのです。
- 住民は議員や公務員にお任せし、待っているだけ、与えられるだけでは主役にはなれない。自分も地域も社会も遠く離れてしまう。
- 調査活動—アンケート、ネット調査では本音は出てこない。対面聞き取り、本当の情報とは？
- 今、世の中全体が、ある意味で、人と人との関係を壊す方向で動いている(家族、地域、職場)その土台上にそのままいたら壊されるだけ。(四万十市の宮本昌博さん)
- 「つくらなければ壊される時代」新しい関係を自らが作っていく時代、色んな立場と意見を尊重しながら、共に働き作っていく「協働」の時代にしなければ……。

# 市民と自治体職員の協働が 地域を変えます

- それは間違いない事実です
- 皆さんのやりたいことが実現します
- 楽しい活動がいっぱいあります
- 自治体職員も皆さんの参加を待っています
- 評論よりも現場で活動する人が求められます
- フットワーク.ネットワーク.チームワークで連携

ご清聴ありがとうございました。

NPO法人丹南市民自治研究センター 伊藤藤夫